

荘重できらびやかなクラーク会館のパイプオルガンによるバッハの調べ. オルガニスト米山浩子さんのトークを交えた楽しいステージです.

どうぞお楽しみください.



■ 1966年に導入されたこのオルガンは、 1556本のパイプを有し、道内有数の規模を 誇っています。オルガンを所有する国立総合 大学は極めて珍しく、他に東京大学駒場キャ ンパスに小規模な例が見られるのみです。

■ オルガニスト 米山浩子氏 プロフィール

小中高と東洋英和女学院で学び、12歳から教会オルガニストを務める。オルガン を河野和雄氏, 秋元道雄氏に師事。東京芸術大学オルガン科卒業後、アメリカに てローエル・レーシーに師事。アメリカオルガニスト協会主催のコンクールでニュー ヨーク地区優勝を はたしリサイタルを享受。帰国後、リサイタル活動のほか、指揮 者山田一雄氏に認められ、N響、都響、日本フィル、新日本フィル、神奈川フィル、 東京フィル、読売日響などオーケストラでも数多く演奏。2008年2009年2010 年と読売日響、札響などと共演。ウイーン国立音楽大学教授 ミヒャエル・ラドゥレ スク氏のアカデミーにて指導を受け ファイナルコンサートに出演。2009年2010 年NHKBS2の宮川彬良氏の番組くどれみふぁワンダーランド>の匠の技にて出 演。府中の森芸術劇場にて 小学生向けにパイプオルガンのレクチャーコンサー トを15年継続中で幅広く学びつつ、多くの方々と音楽の魅力を共有できるように 情熱を持って活動中。現在、玉川聖学院オルガニスト、鳥居坂教会オルガニスト。 日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会各会員。